

でなかったと考える。今後は民間団体役員人事への関与は止めるべきと思うが、市長の見解を問う。

(2) 次の企業誘致団地構想は

今日の大きな成果は市当局の功績として高く評価する。次の企業団地に旧ゴルフ場建設予定地はどうか。リゾート法指定のまま地区住民は困っている。

市長

(1) 本市としても今後中心市街地活性化や駅前再開発等、商工会議所に大きな役割を担っていただく必要がある重要課題が山積している。力をあわせてこの難局を乗り越えたいという一心から、議員選挙や、会員人事に少なからず関心を持っていただくことは事実である。しかし、市長としての立場を一步踏み込んだ言動が誤解を招くなど、関係者の皆様方にご心配をかけた。慎重さと配慮が若干足りなかったと反省をしている。今後は、これまで以上に連携をとり、大村市の更なる発展に向けてより一層努力をしていきたい。

市が、補助金等を出している団体についても、公平・公正の立場で大所高所から慎重に対応していきたい。

(2) 貴重な提言でありぜひ取り組んでいきたい。ただ、インフラ整備に相当の投資が見込まれることや、イチイガシをはじめと

した自然環境などの問題があるが、何とかクリアしていきたいと考えている。雇用の創出を図り、若者たちが働ける場をつくることは、これからの活力ある大村のためには絶対不可欠な条件である。新しい企業団地について、ぜひ構想から計画へと積極的に取り組んでいきたい。

(その他の質問事項)

- ・ 保育料第2子無料化の継続
- ・ 少子化対策として

「子育て夢基金」の創設を

「市周辺地域活性化基本計画」の策定をチャンス到来!! 県立図書館を大村へ

神近議員

(1) 周辺地域の将来像

市民プロジェクトなど、地域活性化への取り組みがなされているが、断片的な施策ではなく全体像を示して欲しい。活性化基本計画は、中心市街地のみではなく周辺地域こそ必要である。

(2) 県立図書館を誘致しよう!

本市にとっては宿願とも言える図書館の充実。今般、移転も含めた県立図書館の見直しの答申が出された。チャンス到来である。今こそ、全市一丸となった誘致運動を展開すべきではないか。

市長

(1) 市民プロジェクトについては、市民協働の地域づくりの推進や地域が抱える課題等を踏まえた地域活性化プランを地区ごとに作成することを目的として、19年6月より協議をされている。出張所長をコーディネーターに市民自らの意識に基づいた活性化プランの策定が進められており期待をしている。それを受けできるものから来年度より予算の範囲内で取り組んでいただくよう考えている。

出張所については、地域の方々との協働の場、活性化の場としての拠点にしていきたいと考えている。そのためには、市民プロジェクトによる地域活性化策の推進や、地区要望については、将来的には一定の予算枠を確保し、地域の皆さんによる事業の選択を優先して実施するなどの振興策を検討している。

周辺地域活性化基本計画については、貴重な提案として研究していきたい。

(2) 研究学園都市を目指す本市としては、何としても誘致をしていきたい。県に出された県立図書館のあり方の答申の中に、適地への移転が盛り込まれており、地理的に優位な条件であるので、今後も移転について粘り強く要望し、実現に向けて全力を尽くしたい。

(その他の質問事項)

- ・ 森園公園のバラ園計画の真偽
- ・ 寄付条例制定の目標年度
- ・ 雨水利用の検討状況
- ・ 県果樹試験場は存続するか
- ・ 多良山系登山口の整備推進
- ・ 市病職員の退職金支給の件
- ・ 「取ることは消極的」と言われたいことには消極的」と言われたいためにも開かれた行政を
- ・ 市施設(ガレリア)などの利用に弾力性を持った対応を
- ・ 火葬場第1友引日を開場して
- ・ 新幹線新駅予定地等の有効活用
- ・ ごみ収集法の不公平感の解消を



市民プロジェクトチームによるプレゼンテーション (12月26日)